

第22回 絵で伝えよう！わたしの町のたからもの 絵画展 いつまでも住み続けたい町であるために(SDGs)

作品募集・実施要項

ユネスコ（UNESCO・国際連合教育科学文化機関）は第二次世界大戦が終わり、人類が二度と悲惨な戦争を繰り返さないようにとの願いを込めて1946年に創設された国際連合の専門機関です。このユネスコ（本部・パリ）と、日本がユネスコに加盟して設置された日本ユネスコ国内委員会（文部科学省内）とに協力しながら活動する民間組織が日本ユネスコ協会連盟です。

日本ユネスコ協会連盟では、人類にとってかけがえのない宝物である「世界遺産」を守り後世に伝えていくことで、次世代を担う子どもたちが身近な自然、文化や伝統などを大切する心を育むことを目指して活動を行っています。その活動のひとつとして、地域の文化財や自然を大切にする心を育てることを通して、子どもたちに平和の尊さを学ぶ機会を与えようと、「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展を1998年から全国のユネスコ協会に呼びかけて実施しています。鎌倉ユネスコ協会では2000年から参加し、今回で22回目の開催となります。

なお、2022年からは絵を描くテーマに、地球の未来を守るための環境保全や持続可能な社会をつくるための活動（SDGs）を加えることにしました。

町の景色、古い建物、歴史ある場所、森や海などの自然風景、お祭りや珍しい行事、そして環境を守る活動、持続可能な社会をつくる取り組みなど……いつまでも住み続けたい町であるために、未来に伝えたい町の「たからもの」は何でしょうか。それを描いてみませんか。

下記の要領で作品を募集しますので、ご応募をお待ちしております。

主 催：特定非営利活動法人 **鎌倉ユネスコ協会**

後 援：鎌倉市・鎌倉市教育委員会

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟（ユネスコ協会 SDGs 活動助成事業）

対 象：鎌倉市に在学する小学生・中学生

テ ー マ：「わたしの町のたからもの」

例：大切にしたい建物、町並み、風景、行事、自然、生物、森林、清流、
環境保全活動、自然と共生する暮らし、多様な人々との生活 など

募集作品：絵画（画材は自由 貼り絵・ポスター的な文字入りは不可）

サイズは**四つ切り(38cm×54cm)**または**B3** 未発表でオリジナルの作品

応募方法：小学校・中学校を通じて提出（作品返却も同じ方法）

作品の裏に、**出品票**をはがれないように必ず貼ってください。

著作権：応募から展示期間中及びユネスコの事業に使用する著作権は主催者に帰属

実施日程：応募期間 **2025年9月1日(月)～11月21日(金)**

審査 **2025年11月29日(土)**

作品展示 **2025年12月25日(木)～27日(土)**

鎌倉生涯学習センター ギャラリー

2025年12月28日(日)～2026年1月5日(月)

鎌倉駅地下道ギャラリー（入賞作品のみ）

表彰式 作品展示の会場で開催

作品返却 **2026年1月末迄**

問合せ先：鎌倉ユネスコ協会 絵画展担当理事 伊東正博

E-mail : benkei0801@gmail.com